

平成28年度 事業報告書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

平成28年度事業概要

今年度の事業について、「大和証券フェニックスジャパンプログラム2016」として昨年度からの継続助成となり、引き続き、放課後等デイサービス事業の開始に向けて、社内研修・実務研修・外部研修への参加等を通して、知的障がい児（発達障がいも含む）の通所支援について嘱託職員2名のスキルアップを図っている。赤い羽根共同募金より助成をいただき、新規事業として「発達障がいのある子を対象とした陶芸教室」を開始した。一昨年度・昨年度より開始した「パソコン絵画教室」「パソコン教室」と並んで、大好評の教室となり、参加希望者も増えている。フリースクール事業・福島県キンボールスポーツ連盟事業は例年通りメインの事業として、更にサービスを充実させながら実施することができている。1月1日より「つくば松実高等学校」の連携校となり、当フリースクールで高校卒業の資格が取得できるようになった。今後は「みんなのひろば高等部」として、高校を卒業したいと考える生徒たちのサポートを行っていく。

また、今年度は10月中旬に、保原町字内町13-14に新拠点が完成し、事務所移転を行った。それに併せて、12月16日にはセレビアスカイパレスにおいて開所式を開催した。関係機関の皆様、保護者の皆様にお集まりいただき、盛大な式とすることができた。記念講演として福島学院大学板垣健太郎教授にご講演をいただいたことも思い出深い。新たな場所で、新たな気持ちで、これまで以上に地域の子育て支援の一助となるよう、当法人スタッフ一同努力を続けていく。

(1) 特定非営利活動に係る事業

①子どもが主体となるフリースクール運営事業 事業費 13,896(千円)

<平成29年3月31日現在の生徒在籍数>
小学生2名、中学生7名、高校生7名、18歳以上6名
みんなのひろば高等部2名 計24名

●その子その子に合わせた支援に配慮し、学習・コミュニケーション・社会生活など自立に向けたサポートを行っている。今年度は学期途中で学校に復帰できた生徒も多く、中学3年の受験生も無事高校に合格することができた。当スクールを巣立った後もアフターフォローを続けていくこととする。現在は中高生以上の男子が多い状況であり、小学生や女子の利用も増えるよう、チラシやホームページ・SNSなどで不登校で悩む本人や保護者に情報が届くよう広報を続けていく。

●大和証券フェニックスジャパンプログラム2016助成をいただきながら、嘱託職員2名のスキルアップを図っている。今年度は社内研修や外部研修への参加、事前研修などを多く実施したが、来年度は、放課後等デイサービス事業開始のために、他施設での実務研修を多くする予定である。5月中旬には県の認可がおりる予定であり、そこに向けて、更に学んでもらうこととする。

●1月より「つくば松実高等学校」の連携校となり、通信制高校のサポート校として「みんなのひろば高等部」事業を開始した。レポートやパソコン授業、スクーリング参加へのサポートを当スクールで行い、基本的に当フリースクールに通うことで、高校卒業に必要な単位を取得できれば3年で高校卒業の資格が取得できるようになった。高校を辞めてしまった、一度高校に入学したが不登校になってしまった等、いろいろなニーズに応えながら、高校卒業まで精一杯サポートしていく。現在では2名の生徒が利用中。広報にも力を入れていきたい。

●「保原ライオンズクラブ」「福島信用金庫保原支店」との連携で実施している保原町陣屋通りの花植えボランティア活動や、県内各地での講習会におけるスポーツボランティア活動などに、生徒たちには積極的に参加してもらった。ボランティア活動を通して、人の役に立つこと・いろいろな人と触れ合うこと等、良い経験になっていると考える。今後も生徒たちが参加できるいろいろな活動を企画していきたい。

②ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業 事業費 0(千円)

今年度は特に活動なし。
以前の利用者に電話連絡、メールで現状の確認、フォローアップを行った。

③子どもの居場所づくり事業

事業費 2, 5 2 3 (千円)

●拠点の有効活用として開始した「発達障がいのある子どもを対象とした学習サポート事業」は、利用者も固定し、一つの事業として成り立つようになってきた。月～金曜日、18時から60分間や90分間（その子の集中できる時間に合わせて）算数や国語などの学習だけに限らず、買い物学習や工作なども取り入れて、その子が楽しみながら、できるだけ集中できる時間を増やせるように関わっている。

●赤い羽根共同募金[一般公募]助成事業「発達障がいのある子どもを対象とした陶芸教室新規事業開設のための備品整備事業」により、小型電気窯・ステンスラック・作業テーブル・粘土・釉薬・陶芸用具などを購入した。講師を招き、2回をワンセットとして（1回目は粘土の形成、2回目は焼き）全5回（計10回）の開催。子どもたちは思い思いに楽しみながら粘土をこね、約2か月乾燥させた後、窯で焼いて、小皿や箸置き、カップなどが完成した。出来上がった時の子どもたちの笑顔は印象的であった。

第1回①11月12日②1月21日 第2回①11月19日②1月28日
第3回①12月3日②2月11日 第4回①12月17日②2月18日
第5回①1月7日②3月11日 計10回、のべ46名の参加

●公民館や学習センターからの講師依頼により、ニュースポーツ体験教室などを開催。東和公民館・蓬莱学習センターなど毎年継続的に依頼のある関係機関も増えた。参加者に興味を持っていただけるような新たな企画も考えていきたい。

④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動

事業費 3, 0 6 1 (千円)

●福島県キンボールスポーツ連盟事務局として、今年度は51会場において体験教室を実施した。小中学校の授業やPTA親子レク・高校のニュースポーツ体験・学童クラブ・児童センター・公民館事業・地域の町内会など、新規の依頼も多く入った。昨年度までは助成をいただきながら無料で開催することが多かったが、今年度は講師謝礼・参加費を徴収しての自主事業としての開催だった。さらに広報に力を入れて、来年度も新規開拓を進めていきたい。

●キンボール用具レンタル事業について、今年度は県内に限らず、東京や茨城などからも依頼があった。助成をいただき無料で開始した事業だが、来年度は有料化に向けて準備を進め、収入源の一つとして成り立たせていきたい。

●みんなのひろばチームとして、ジャパンオープン（和歌山県開催）や他県の大会（宮城県・栃木県）に出場した。これまでは予選敗退が多かったが、今年度は予選突破、準決勝進出などの結果であり、大きな経験となった。今後も新たな選手層を拡大しながら、さらに上位進出を目指し、また、福島県大会開催の実現に向けて（選手層・審判層の拡大も含めて）準備を進めていきたい。

●今年度は、助成事業として実施できなかったため、リーダー資格講習会の開催は行えなかった。（新聞広告・ラジオCMの費用の捻出が難しいため）県内にさらにキンボールを広めていくために指導者層の拡大は必須である。来年度はぜひとも実施したい。

⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動

事業費 3 6 7 (千円)

●現在、新しいホームページを作成依頼している（平成29年5月には新ホームページ公開予定）。当法人のホームページやSNSから相談が入る機会も増えてきている。今年度については、県外避難をしている方からの相談・見学希望が多かった。さまざまなニーズに対応できるよう、また、検索してくださった方々に更に情報が伝わりやすくなるよう、更新していくこととする。

●新拠点開所式において、併せて教育講演会を企画し、福島学院大学こども心理専攻、板垣健太郎教授に「発達障がい児と地域のあり方」というテーマでご講演いただいた。当法人スタッフはじめ、関係機関・保護者の皆様にとっても、良い学習の機会とすることができた。来年度も、地域の役にたてるような内容で、教育講演会を企画していきたい。

●今年度はフェイスブック上にみんなのひろばのページを作成した。情報を届ける、当法人を知ってもらう等の点では有効に使っていきたいが、どのような記事をどのように載せていけばいいのか、個人情報取り扱いも含めて、今後、要検討である。

⑥親と子のふれあい事業 事業費 97(千円)

●「やさしい子育てワークショップ」は、今年度についても年4回の実施。簡単なワークショップを通して、楽しみながら、お母さんたちの交流を図ることが目的である。ワークショップの内容がマンネリ化しないように、今後も参加意欲がわくような企画を続けていきたい。参加者12名、スタッフ5名の参加、のべ68名の参加。

⑦児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 事業費 0(千円)

●平成29年3月8日、放課後等デイサービス事業指定申請書が受理される。平成29年5月15日開所に向けて準備を進めている。

⑧児童福祉法に基づく障害児相談支援事業 事業費 0(千円)

●平成29年3月8日、放課後等デイサービス事業指定申請書が受理される。平成29年5月15日開所に向けて準備を進めている。

⑨その他目的を達成するために必要な事業 事業費 0(千円)

特に行った活動なし。

(2) その他の事業 (収益事業)

その他の事業として収益事業は行っていない。

(3) その他

- ・通常総会
第1回 平成28年 4月23日(土) 14:00~16:00
- ・臨時総会
第1回 平成28年 5月21日(土) 13:00~14:00
- ・通常理事会
第1回 平成28年 4月23日(土) 13:00~14:00
第2回 平成28年 8月6日(土) 19:00~21:00
第3回 平成28年12月4日(日) 19:00~21:00
第4回 平成29年 3月18日(土) 19:00~21:00
- ・臨時理事会
第1回 平成29年 5月21日(日) 14:00~16:00
第2回 平成29年 1月15日(日) 19:00~21:00
- ・会員向け広報紙「みんなのひろば通信」
第1回 平成29年 1月15日発行

平成28年度 活動計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 経常収益				
1. 受取入会金	(30000)	(36000)	(△6000)	
受取入会金	30,000	36,000	△ 6,000	
2. 受取会費	(1200000)	(1012000)	(188000)	
正会員受取会費	600,000	580,000	20,000	
賛助会員受取会費	600,000	432,000	168,000	
3. 受取寄附金	(1500000)	(2064605)	(△564605)	
受取寄附金	1,500,000	2,064,605	△ 564,605	
4. 受取助成金	(4840000)	(4627700)	(212300)	
独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成	2,000,000	0	2,000,000	
大和証券フェニックスジャパンプログラム2016助成	1,840,000	4,197,700	△ 2,357,700	
こどもゆめ基金助成	500,000	0	500,000	
赤い羽根共同募金助成	500,000	430,000	70,000	
5. 事業収益	(10100000)	(11624966)	(△1524966)	
①フリースクール事業収益	6,000,000	6,580,400	△ 580,400	
②就職サポート事業	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業収益	3,000,000	2,353,797	646,203	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業収益	1,000,000	2,590,769	△ 1,590,769	
⑤相談・情報提供活動	0	0	0	
⑥親と子のふれあい事業収益	100,000	100,000	0	
6. その他収益	(6000)	(147)	(5853)	
受取利息	1,000	147	853	
雑収益	5,000	0	5,000	
経常収益計	17,676,000	19,365,418	△ 1,689,418	
II 経常費用				
1. 事業費	(14500000)	(19944113)	(△5444113)	
①フリースクール事業費	5,000,000	7,270,552	△ 2,270,552	
(人件費)	4,000,000	6,625,389	△ 2,625,389	
②就職サポート事業	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業費	800,000	1,027,798	△ 227,798	
(人件費)	1,300,000	1,495,000	△ 195,000	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業費	2,000,000	1,990,408	9,592	
(人件費)	1,000,000	1,071,000	△ 71,000	
⑤相談・情報提供事業費	300,000	366,951	△ 66,951	
⑥親と子のふれあい事業費	100,000	97,015	2,985	
2. 管理費	(1060000)	(1150363)	(△90363)	
消耗品費	100,000	156,233	△ 56,233	
車両費	100,000	98,666	1,334	
水道光熱費	20,000	17,455	2,545	
印刷製本費	20,000	30,445	△ 10,445	
通信運搬費	50,000	58,510	△ 8,510	
旅費交通費	50,000	60,032	△ 10,032	
広告宣伝費	50,000	33,566	16,434	
新聞図書費	20,000	28,902	△ 8,902	
損害保険料	20,000	15,008	4,992	
租税公課	50,000	46,186	3,814	
減価償却費	200,000	115,381	84,619	
地代家賃	50,000	159,600	△ 109,600	
借料損料	30,000	10,455	19,545	
支払手数料	300,000	319,924	△ 19,924	
経常費用計	15,560,000	21,094,476	△ 5,534,476	
当期経常増減額	2,116,000	△ 1,729,058	3,845,058	
III 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
IV 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期正味財産増減額	2,116,000	△ 1,729,058	3,845,058	
前期繰越正味財産額	4,803,632	4,803,632	0	
次期繰越正味財産額	6,919,632	3,074,574	3,845,058	

貸借対照表

平成29年3月31日現在

特定非営利活動法人みんなのひろば

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動資産】	
(現金・預金)		役員借入金	423,589
現金	500,343	流動負債計	423,589
普通預金	319,332	【固定負債】	
現金・預金計	819,675	固定負債計	0
(売上債権)		負債の部合計	423,589
未収金	167,400	正味財産の部	
売上債権計	167,400	【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	4,803,632
		当期正味財産増減額	△ 1,729,058
		正味財産計	3,074,574
流動資産合計	987,075	正味財産の部合計	3,074,574
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	2,311,088		
有形固定資産計	2,311,088		
(その他の資産)			
敷金	200,000		
その他の資産計	200,000		
固定資産合計	2,511,088		
資産の部合計	3,498,163	負債・正味財産の部合計	3,498,163